

病院長への手紙に対する回答 (R5.4.17回収分)

番号	手紙の主旨	対応状況
9328	今回初めて入院したが、担当の先生をはじめ、携わってくれた皆さんが想像以上に優しく感動した。手術室は怖いと何となく思っていたが、麻酔で意識が途切れる直前までずっと気遣ってくれた。病気が発覚した時は多少ショックではあったが、知らなかったことを身をもって知ることができ、貴重な経験となった。	
9329	父に携わってくれる先生や皆さんに大変お世話になっている。転院は初めての経験で、どのような病院か不安を感じながらも期待を持って来院したが、今は先生の力添えにより、少しでも長く生きたいと父が思ってくれるようになった。毎回、親身に寄り添ってくれることにお礼申し上げたい。	
9330	感謝しかない。ありがとうございます。	
9331	看護師さん達の入り込みすぎない優しさ入院中助けられた。清掃や配膳の方々も明るく、薬や医師の方々の力はもちろんだが、看護師さん達に支えられた1週間だった。	
9332	ファイルから診察券が2回も抜け落ちた。ファイルからすべり落ちない方法はないものか。	ご不便をおかけして申し訳ありません。現在、患者様が使いやすいものを検討しており、入れ替え予定でございます。今しばらくお時間をいただきたく、よろしくお願い致します。
9333	①乳がんの手術のため入院したが、その際に事前にソフトブラジャーの用意をするよう言われなかったため、退院後慌てて買いに行った。事前に教えてほしい。 ②入院が月末だったため、翌月にまたがり、入院費用が2か月分となり高かった。その後の放射線治療も2か月にまたがったため高くなった。そのような情報を事前に教えてほしい。 ③証明書発行の窓口の対応が悪く、依頼を諦めた。改善してほしい。	①手術後に使用するものに関しては、手術前に説明を行っていますが、下着類については、手術の方法や傷の痛みにより使用するものが異なるため、手術後に説明を行うこともあります。十分な情報提供ができるよう努めてまいります。 ②患者様の入院の時期につきましては、主治医は治療を最優先に決めておりますため、入院期間が2か月にまたがったことにつきましてはご理解いただきたく、お願い申し上げます。また、患者様には社会保険制度上の情報提供を事前に行うよう努めてまいります。 ③証明書発行窓口の対応が悪くご不快な思いをさせてしまい申し訳ありません。患者様の気持ちを考えた対応をするよう教育を徹底してまいります。
9334	会計の人数が3人では少なすぎるのではないかと。また、精算機も少ないので時間がかかり困っている。	診察が終わり、早く帰宅されたい皆様をお待たせして申し訳ありません。患者様の診療の状況に合わせ、会計入力の人数を増やして対応しております。会計の混雑状況や自動精算機の利用状況に目を配り、渋滞しないような対応を心がけてまいります。
9335	①食事が不味かった。コンビニがあって救われた。 ②午後3時の手術予定で、前日の夜9時から水分摂取を制限された。こんなに長い時間水分摂取を制限する必要があるのか。 ③便器を開閉する動作がづらいので、自動開閉設備を導入してほしい。 ④看護師さんがとても親切で助かった。感謝している。	①現在、常食・軟菜食といった食事から食事メニューを改善しています。今後、全ての食種を改善いたします。 ②手術前のご不安の中、辛い思いをさせてしまい申し訳ありません。手術前の飲食禁止につきましては、手術・麻酔を安全に行い、術後の誤嚥性肺炎を予防する目的などがございます。患者様一人一人の状況を鑑み対応できるようにしてまいります。貴重なご意見ありがとうございます。 ③頂いたご意見は、より良い療養環境の検討の際に参考とさせていただきます。
9336	ファイルから書類が落ちやすい。なぜこのような形を採用したのか。改善を望む。	ご不便をおかけして申し訳ありません。現在、患者様が使いやすいものを検討しており、入れ替え予定でございます。今しばらくお時間をいただきたく、よろしくお願い致します。